

清正公信仰と 本門寺

— 加藤清正公ゆかりの遺宝 —

宗祖日蓮大聖人御入滅の霊場である池上本門寺は、法華の篤信者として名高い加藤清正公や肥後加藤家が信仰を寄せたゆかりの寺院です。

加藤清正公は歿後程ない熊本において所願成就の神「清正公」として崇められるようになります。日蓮宗においても加藤清正公の菩提寺である本妙寺を中心に「清正公」信仰は盛んになり、やがて全国的な広がりを見せるようになります。

そのような中、清正公ゆかりの池上本門寺にも「清正公」を祀る堂宇が建立され、江戸近郊における清正公信仰の霊場の一つとして大いに信仰されました。

立正大学図書館 100 周年を記念して、同図書館で開催される「第 1 回特別展 山上、泉と錦絵 — 100 年前の開館記念展を振り返る —」では、清正公信仰の隆盛を物語る加藤清正を題材として多くの錦絵が展示されます。これにあわせて、池上本門寺霊宝殿においても「清正公」ゆかりの遺宝を展示いたします。



日祝日
開館

会期	令和 8 年 6 月 7 日 (日) ~ 7 月 26 日 (日)
開館時間	10 時 ~ 16 時
拝観料	300 円 (高校生以上) 中学生 200 円 小学生以下無料
会場	霊宝殿 東京都大田区池上 1-1-1 池上本門寺 電話 03(3752)2331 東急池上線池上駅から徒歩 12 分 都営浅草線西馬込駅から徒歩 12 分

◆ 主な展示品

- ◆ 加藤清正他三名連署写 江戸時代
- ◆ 加藤忠廣書状 江戸時代・17 世紀
- ◆ 日樹聖人筆「池上本門寺大堂勸進之状」 寛永 5 年 (1628)
- ◆ 日延聖人筆曼荼羅本尊 寛永 7 年 (1630)
- ◆ 日延聖人筆曼荼羅本尊 寛永 21 年 (1644)
- ◆ 日瑠聖人一行書「一念三千」 江戸時代・17 世紀
- ◆ 清正公絵札 (池上山内版) 江戸時代・19 世紀
- ◆ 清正公手形絵札 (池上山内版) 江戸 ~ 明治時代・19 世紀
- ◆ 清正公甲冑像 近代・20 世紀
- ◆ 清正公銅像銘板 白川義則筆 昭和 2 年 (1927)



画像はすべてイメージです。

立正大学図書館展示情報

立正大学図書館開館 100 周年記念 第 1 回特別展

山上、泉と錦絵

— 100 年前の開館記念展を振り返る —

会期 令和 8 年 6 月 4 日 (木) ~ 7 月 20 日 (月・祝日)

入館
無料

会場・開館時間

- 8 号館 B1 古書資料館 10 時 30 分 ~ 16 時 30 分
- 11 号館 1F 展示コーナー 10 時 00 分 ~ 18 時 30 分
- 13 号館 B2 特別展示室 10 時 30 分 ~ 16 時 30 分

